

# へき地校体験実習で幅広い教育実践力を向上させよう！

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

へき地校体験実習では、教育の原点と言われるへき地教育の実践経験を基にしながら、教師の仕事全体を、間近で具体的に学べます！

へき地校体験実習を通して学んだ新たな視点を基に、「教師とは何か」、「教育とは何か」、「学校とは何か」について深く考える機会となります！

## 少人数のメリットを活かした個別最適な学びを目指す授業

- ★ 子供一人一人の理解の程度や性格・興味・関心に応じた個別最適化の学習指導の在り方を学ぶことができます。
- ★ 「間接指導・直接指導」の良さに他に、リーダー学習・ガイド学習など、児童が自力解決する自律型の学習活動を学ぶことができます。
- ★ 複式指導における「わたり」と「ずらし」の実践を通して、異学年間のつながりや異年齢の発達の特徴を生かした授業づくりを学ぶことができます。
- ★ 地域の自然環境・社会環境や人材を活かした地域教材化の方法や授業づくりの基礎的・汎用的な在り方を学ぶことができます。

## 異年齢集団による教育協働活動

- ★ 縦割り異学年活動の実際を知ることで、リーダーシップ・フォロアーシップ等の複式上下学年の関わりや異年齢集団・全校集団のメリットを活かしたタテの協働性を理解できます。

## 教職員協働によるチーム学校

- ★ 教師が、日常的に全校の子供の実態を共有する様子から、教師同士の共通理解に基づく学習活動・児童生徒理解・生徒指導の在り方について学ぶことができます。

## 家庭や地域との協働活動による実質的なコミュニティスクール

- ★ 地域を深く知る“ふるさと教育”で地域の良さや課題を理解し、郷土の誇りを養う教育活動を学ぶことができます。
- ★ 学校行事における家庭や地域の参加と協力の姿から、学校に寄せる地域の思いや、心の触れ合いを通じた地域との連携の重要性について感じとることができます。

## 令和の日本型学校教育に対応した協働性と信頼関係を育む教育の未来

- ★ 場所・空間を超えたICT遠隔双方向授業の必要性と在り方を考えることができます。
- ★ 少人数で個に応じた多様な教育実践方法を通して、新しい創造的な教育を考えることができます。
- ★ 自立・協働的に学び合う探究活動・体験活動・間接指導に触れ、新しい教育を考えることができます。

## 個別最適化教育と協働教育効果を実感した教職のやりがい感と実践力の向上

- ★ へき地校体験実習を通して、教職のやりがいや専門職としての教職の重要性を感じる事ができます。
- ★ 密接な指導を通して自分の生き方・教育観の基礎を育み、教職意欲の向上を感じる事ができます。
- ★ 新しい実践を試みながら、多様な教育実践力の向上を感じる事ができます。

基盤

子供同士、子供と教師、教師同士の信頼関係  
そして、家庭や地域との協働活動